



鶴居村立鶴居小学校

【鶴居村】

はじまりは？

全校児童100人が一体となって踊る「タンチョウソーラン」は、鶴居小学校児童が生活するこの鶴居村に多く生息している特別天然記念の“タンチョウ”をモチーフにした表現活動として、平成8年に当時の先生4名が創作したのがはじまりです。

その踊りは、雄大な自然の中で、タンチョウの誕生から大きく成長する姿を体いっぱいを使って表現し、全校児童がその隊形を変化させながらダイナミックに演舞するものです。



「鶴居村ふるさとまつり」にて

おもな活動



全校児童が一体となって演舞

「タンチョウソーラン」は、入学式、運動会、学芸会等の学校行事はもちろんのこと、アトラクションとして公開研究会や鶴居村ふるさとまつりなどにも15年以上出演してきました。

鶴居小学校を代表する全校児童によるダイナミックな表現活動です。

6年生がリーダーとなって下級生を教え、踊りを代々受け継いでいます。1年生は入学して間もなく上級生から踊りの手ほどきを受けるなど、本校のよき伝統となっています。

ここが自慢

【地域を代表する文化に発展】

平成8年に創作された「タンチョウソーラン」は、これまで鶴居村の農業、酪農業、林業などの産業の振興を目的とした、「鶴居村産業まつり」に10年以上前から出演しており、名称が「鶴居村ふるさとまつり」となった後も、全校児童で出演し披露しています。

「鶴居村ふるさとまつり」は、例年、鶴居村内、釧路管内はもとより、道東各地から大勢の人々が訪れる大きなイベントです。その大勢の観客を前にして演舞することは、鶴居村の豊かな自然を紹介するとともに、鶴居小学校の児童の姿をご覧いただく貴重な機会となっています。



堂々と演舞する全校児童

データ

■代表者：磯部和子(校長先生)さん／設立：1996年／会員：児童数100名 教職員数16名

■連絡先：北海道阿寒郡鶴居村鶴居西2丁目27番地

■電話：0154-64-2251

■FAX：0154-64-2491

■HP：<http://academic4.plala.or.jp/turuisho/index.html>